SDGsへの取り組みについて

官公需適格組合
大阪府警備業協同組合

目次

SDGsについて …… 2
SDGsに取り組む4つのメリット …… 3
キャッチフレーズ …… 4
SDGsに対する取り組み …… 5
17のゴール一覧 …… 6
当組合の【最重点ゴール】 …… 7
【最重点ゴール】に対する取り組み …… 8
その他の取り組み …… 13
関連ページ …… 15
最後に …… 16

理事長の挨拶

当組合の更なる発展を目指し、大阪府中小企業団体中央会の支援を受け大阪府組合等事業向上支援事業を活用し「SDGs事業計画」の策定に取り組みました。
この活動に対しまして関係者各位、および組合員各位の多大なるご協力を得ましたこと心より感謝いたします。

理事長　辻 準

SDGsについて

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）のことである。
ミレニアム開発目標（MDGs）の後継として採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っており、日本としても多様性と包摂性のある社会への変革を目指し積極的に取り組んでいる。

POINT 01 SDGsの主要原則

日本政府は2016年12月22日、SDGs実施指針を決定。
広範な施策や資源を効果的かつ一貫した形で動員していくことを可能にするために、「5つの主要原則」を定めた。

普遍性	先進国を含め、全ての国が行動
包摂性	人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」
参画型	全てのステークホルダーが役割を
統合性	社会・経済・環境に統合的に取り組む
透明性	定期的にフォローアップ

POINT 02 ミレニアム開発目標（MDGs）とは

2000年に採択された「国連ミレニアム宣言」と、1990年代の主要な国際会議で採択された国際開発目標を統合したもの。

※詳しくは、外務省“ミレニアム開発目標（MDGs）”（外部リンク）をご確認ください。

MDGs 2001～2015
ミレニアム開発目標
Millennium Development Goals

- 8ゴール、21ターゲット
- 途上国のための目標
- 国連の専門家主導

SDGs 2016～2030
持続可能な開発目標
Sustainable Development Goals

- 17ゴール、169ターゲット
- すべての国のための目標
- 国連全加盟国で交渉

SDGsに取り組む4つのメリット

企業イメージの向上

SDGsへ取り組む姿勢が社会責任を果たす企業の印象を与え、結果的にビジネスリスクの回避や優秀な人材確保にもつながるなどの効果が期待できます。

生存戦略になる

SDGsへの取組がステークホルダーからの信頼獲得につながるため、ビジネス活動が円滑に進み持続可能な経営戦略の展開が可能になります。

社会課題への対応

SDGsへの対応は社会課題への解決に直結します。これらの課題に取り組むことで従業員の意欲向上やステークホルダーからの支援につながります。

新たな事業機会の創出

SDGsへ取り組むことで地域との連携、他業種との協働、新規事業の創出など、今までになかったイノベーションやビジネス開発の可能性が広がります。

浪花ともあれSDGs!

第2の警察官として安心と安全のプロを目指し、

団結と相互扶助を基本に、組合員全員で運営、そしてSDGsに取り組みます。

SDGsに対する取り組み

当組合は、本SDGs事業計画の策定に伴い
次のことに取り組んでいきます。

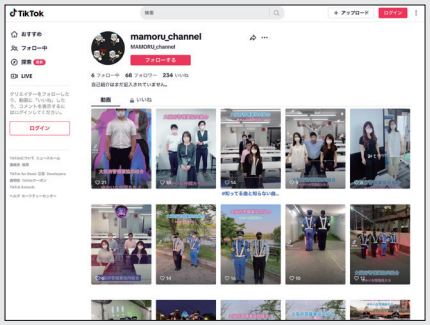
最重点5ゴール

実施

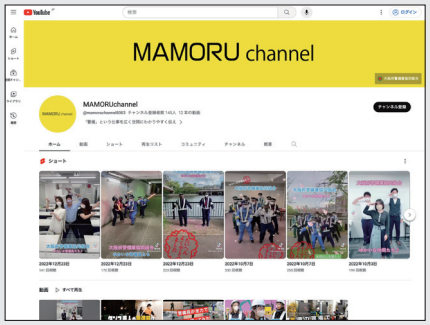
成果を共有

PR活動

大阪府警備業組合 HP



TikTok



YouTube

大阪府
私のSDGs宣言プロジェクト

事業計画を組合HPに掲載するなどして組合PRを行っていきます。
またSDGsPR動画の作成も目標とし、組合HP、SNS等を活用して発信していくことを計画します。

17のゴール一覧

1 貧困をなくそう
貧困を
なくそう

2 飢餓をゼロに
飢餓を
ゼロに

3 すべての人に健康と福祉を
すべての人に
健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに
質の高い教育を
みんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー平等を
実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に
安全な水とトイレを
世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も
働きがいも
経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
産業と技術革新の
基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう
人や国の不平等
をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを
住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任つかう責任
つくる責任
つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を
気候変動に
具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう
海の豊かさを
守ろう

15 陸の豊かさも守ろう
陸の豊かさも
守ろう

16 平和と公正をすべての人に
平和と公正を
すべての人に

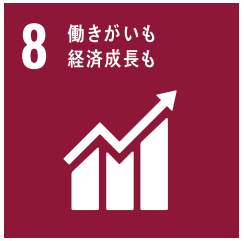
17 パートナーシップで目標を達成しよう
パートナーシップで
目標を達成しよう

当組合の【最重点ゴール】

当組合は議論を尽くし、**当組合と関連深い、重要性のある**、
また**費用対効果**のある5つの【最重点ゴール】を選定しました。
その上で【最重点ゴール】について、具体的取り組み内容をどのように進めていくか検討しました。

ジェンダー平等を実現しよう

P8



働きがいも経済成長も

P9

産業と技術革新の基盤をつくろう

P10

住み続けられるまちづくりを

P11

平和と公正をすべての人に

P12

※その他の取り組みについては P13~ ご確認ください。

【最重点ゴール】に対する取り組み

最重点ゴール	最重点取組事業
5 ジェンダー平等を実現しよう 女性や女の子への差別、男女間の不平等をなくします	中小企業警備業会社に女性は少ないので女性採用を促進していく形で組合として環境整備を進める。

具体的内容とロードマップ

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
女性が活躍する異業種との連携による事例研究を進めていく。	通年継続検討・実施			
SNSなどを通して具体的な事業紹介を実施する。	通年継続検討・実施			
組合ならではの協同受注による多様な機会と働き方を創出する。	通年継続検討・実施			

【最重点ゴール】に対する取り組み

最重点ゴール	最重点取組事業
8 働きがいも経済成長も 働きがいのある人間らしい仕事でみんなが働けるようにします	資格取得を含めたキャリアアップシステムと連動した形で待遇のさらなる向上を目指す。(レベルアップ研修会などを実施する)

具体的内容とロードマップ

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
警備業の社会的地位の向上に努めていく。警備業社員の将来設計、家庭設計等ができるようキャリアアップ情報の提供、働き甲斐の醸成、賃金の向上等を図っていく。	通年継続検討・実施			
キャリアアップシステムを作り、研修を行っていく。	体制・内容検討		実施	
ダイバーシティ、多様な働き方(マイノリティー等のフォロー)を目指す。	通年継続検討・実施			

【最重点ゴール】に対する取り組み

最重点ゴール	最重点取組事業
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 道路や水道などの設備を整え、新しい技術を開発します	組合として自治体と災害協定を結び、救急救命などの習得をしていく。

具体的内容とロードマップ

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
組合として自治体と救急救命等の協定を結べるよう計画書の作成、協定締結要請を推進していく。	内容検討		実施	検証
ドローンを活用して組合および組合員の災害時の対応をしていく。	内容検討	通年継続検討・実施		
災害時の資機材の使用について自治体と協議していく。	体制・内容検討		実施	

【最重点ゴール】に対する取り組み

最重点ゴール	最重点取組事業
11 住み続けられるまちづくりを 災害に強く住みやすいまちをつくります	BCP（事業継続計画）の策定と加盟各社の配備、ボランティア活動。

具体的内容とロードマップ

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
組合のBCP（事業継続計画）の策定および組合員の策定支援を行っていく。	体制・内容検討	実施		
地域ボランティア活動を行う。配置先（仕事先）のゴミまで拾って帰る。	通年継続検討・実施			
地区防犯協会との連携を図っていく。	体制・内容検討	実施		

【最重点ゴール】に対する取り組み

最重点ゴール	最重点取組事業
16 平和と公正をすべての人に 紛争や暴力をなくし、あらゆる場所の人々が安心して暮らせるようにします	○○花火大会における駅階段の分断規制広報の活動などを分析。また、関西万博をターゲットに警備計画書の策定や警備員モラルを高める。

具体的内容とロードマップ

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
具体的な警備事例を分析、研究し、新しい有効性のある警備業務を構築していく。(○○花火大会の混乱の研究、分析。(JR駅立ち入り規制、観客密集、怒号飛び交う))	体制・内容検討		実施	
上記に基づき、新しい警備計画の特別カリキュラムを策定し、教育、実践していく。	体制・内容検討			実施
関西万博をターゲットに新しい警備計画書を策定し警備員のモラルを高める。	体制・内容検討	実施		

その他の取り組み

ゴール		取り組み内容
4 質の高い教育をみんなに	男女や貧富にかかわらず、 すべてのひとが質の高い教育を 受けられるようにようします	• 警備員の新任教育、年2回の現任教育を実施していきます。 **⇒警備業法上の「警備員教育（新任/現任教育）」の実施（警備員指導教育責任者である国家資格者が担当）。「新任教育」20時間/年以上、「現任教育」10時間/年以上が必要である。**
5 ジェンダー平等を実現しよう	女性や女の子への差別、 男女間の不平等をなくします	• 中小企業警備業会社に女性は少ないので女性採用を促進していきます。 **⇒組合として環境整備をしていく。**
6 安全な水とトイレを世界中に	すべての人に水と衛生へのアクセスと 持続可能な管理を確保します	• 現場において水の確保、トイレの確保等を行います。 **⇒水道、ペットボトル、仮設トイレ等の確保をしていく。**
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	すべての人々に手ごろで信頼でき、 持続可能かつ近代的なエネルギーへの アクセスを確保します	• グリーン成長戦略の「物流・人流」のスマート物流、人流コントロールを進めていきます。 **⇒警備業務を効率的行うためドローン活用等を進めていく。**

その他の取り組み

ゴール		取り組み内容
14 海の豊かさを守ろう	世界の海と海の資源を守ります	• 海、川の堰、水門の保守および監視カメラのメンテナンス等に工事会社と共に取り組んでいきます。
15 陸の豊かさも守ろう	森林を守り、世界の多くの生き物がいる生物多様性が失われないようにする	• 官公庁と共に、ごみなどの不法投棄の監視、パトロールを行っていきます。
16 平和と公正をすべての人に	紛争や暴力をなくし、あらゆる場所の人々が安心して暮らせるようにします	• 警備業はあらゆる場面の安全、保安に努め、暴力が発生しないように努める。例えば、イベント、渋谷のハローウイン等人の流れをコントロールし紛争の発生を未然に防いでいきます。
17 パートナーシップで目標を達成しよう	これらの目標を達成するためにすべての人々が協力し合います	• 1～16のゴールをパートナーシップをもって実践していきます。

関連ページ

官公需適格組合行動憲章とSDGs

当組合は、**官公需適格組合**ですが、行動憲章ではSDGs関連の取組を定めています。

全国中小企業団体中央会
「官公需適格組合行動憲章」
https://www.chuokai.or.jp/archive/business/pdf/charter2.pdf

SDGsとグリーン成長戦略

経済産業省は、2021年6月、関係省庁と連携し、「**グリーン成長戦略**」を更に具体化しました。この戦略により、政策を総動員することで、持続的な成長とイノベーションを実現。2050年**カーボンニュートラル社会**の実現可能性を、更に高めるとしています。

経済産業省
「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」
https://www.meti.go.jp/press/2021/06/20210618005/20210618005-4.pdf

関西万博とSDGs

大阪・関西万博は「**いのち輝く未来社会のデザイン**」がテーマであり、SDGsの達成と、**Society 5.0**の実現が目標です。当組合は関西万博で大きな役割を担っていきたいと考えています。

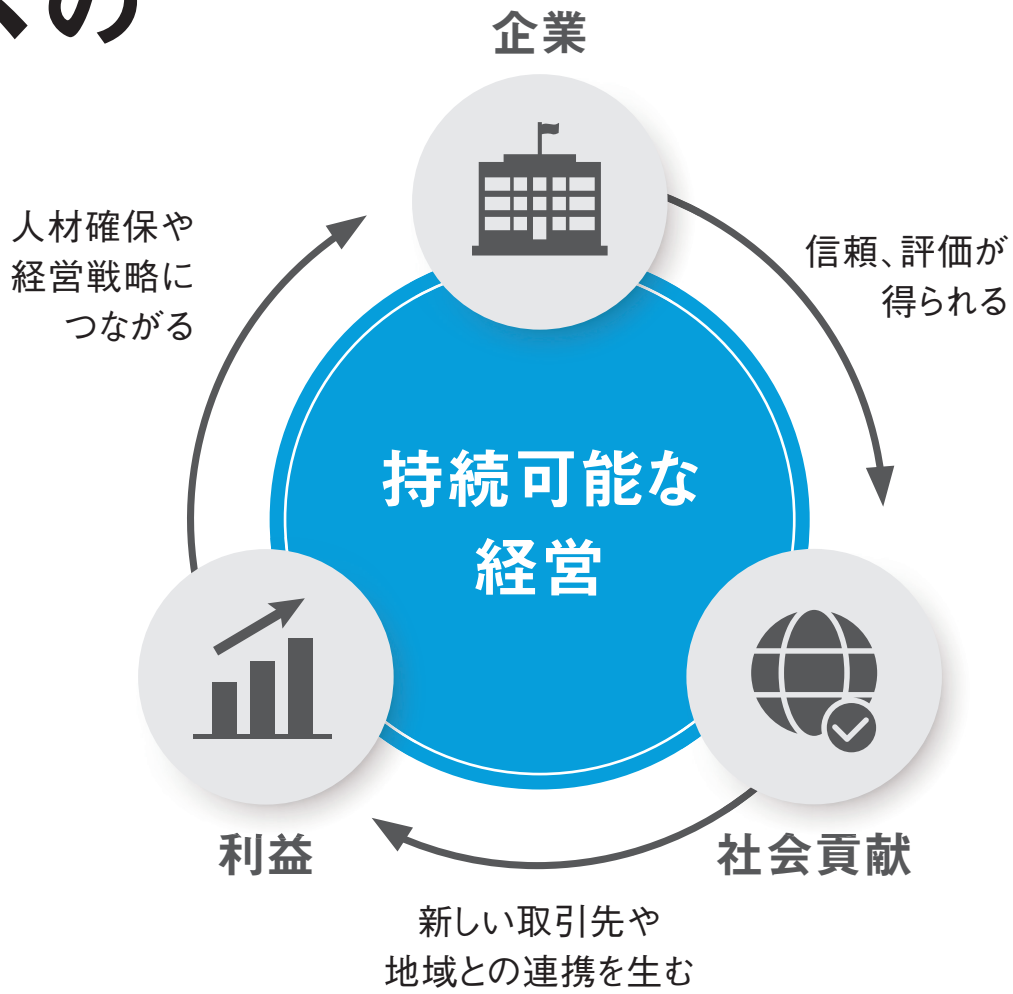
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
「開催目的」
https://www.expo2025.or.jp/overview/purpose/

中小企業の動向

SDGsの社会的な認知が高まるにつれて中小企業においても「SDGsに取組む企業～取組みを検討したい企業」が**約50%**と増加しています。

中小企業庁
「中小企業白書 小規模企業白書」
https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2022/PDF/chusho/00Hakusyo_zentai.pdf

SDGsは

ビジネスチャンスの宝庫です。

時代は企業がSDGsに取り組むことを
求めています。
SDGsに取り組まず
利益至上主義を続ける企業は、
経済発展に貢献できず
ステークホルダーから支持されなくなります。
企業の活動参加への期待が高まっている時代の流れを
最大限に活かして組合の躍進に繋げましょう。